

大正サタスタ 第3回

7月4日(土)大正サタスタ第3回目を行いました。今回の参加者は23名で、今回も初参加の生徒が加わり、前回よりも人数が増えました。

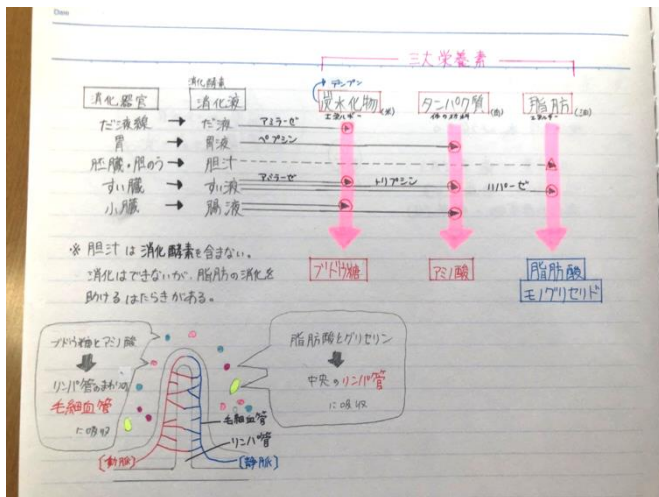
回を重ねると、必ず出てくる問題があります。何かわかりますか?・・・それは、「慣れ」です。慣れることは良いことです。緊張したり、落ち着かなかったりという状態から、リラックスして学習できる状態になるからです。一方で、慣れてくると集中が途切れやすくなったり、眠気が出たり、ダラダラしたりしてしまいます。



例に漏れず、サタスタの生徒たちも3回目にして慣れてきたようで、全体の空気感が前回までとは違って緩んでいて、どこかダラダラしたものになっていました。そう感じたのは私だけではなく、終わりの回で尋ねたところ、7割ほどの生徒が集中しきれなかったと言っていました。環境を整えても、集中が切れる時はあります。そんな時は、教科を変えてみたり、顔を洗ったり、少し走るなどして体を動かしたり、自分なりのスイッチの入れ方を探してみたいということを伝えました。

サタスタは「自学自習」です。絶対に2時間座ってなければならないなんてことは、ありません。2時間を有意義な時間にするためにも、どうするか自分でしっかり考えてもらいます。

今回は、多くの生徒が翌々日に行われる実力テストの勉強をしていました。その中で最も質問が多かった理科の電気の補修講座を、希望者を対象に終了後30分を使って行いました。8名ほどが残って参加しました。今後も様々な補修講座を、行なっていきます。



👉 とてもわかりやすくまとめてくれたノート
をみんなにシェアしてくれました☆👈

👉 消毒作業を手伝ってくれました♡👈

(文責：松浦)